

## コロナ禍における市内産業の現状と改善策について

### ～効果的な振興策とは～

#### 提言(産建委)① 即効性のある地域消費の喚起策

即時効果のある商品券発行事業、クーポン発行事業の実施等による地域消費増加。コロナ禍を踏まえたネット販売を伸長させる独自のネットモールの構築及びサポート。

- 地域商品券、クーポン発行
- 学校給食における地場産農水産物の提供
- Buy Local(地域消費)キャンペーンの展開及び地域経営への活用
- ネット消費増加を目的とするネットモールの構築及びサポート

#### 【現状と課題】

長引く感染症の影響により、外食をはじめとする地域消費は大きく減退していますが、ネット販売を軸に「巣ごもり需要」は拡大傾向です。そのことから即効性のある地域消費策を実施することにあわせて、市内事業者による独自ネットモール構築や地産地消を進め、戦略的計画的に行う地域消費の増加策が必要である。

#### 【効果】

- ・地域消費に対する即時効果
- ・ネット販売による感染症に影響されない継続的な地域消費
- ・ネットモール構築によるネット消費での舞鶴のブランド化

## 提言(産建委)② 将来に向けた需要喚起

将来に向けた需要喚起として、ビヨンドコロナ社会における新たな需要喚起のため、交流人口及び地域消費の拡大による地域経済の回復。

- 地域消費を促進する観光プロモーション及びコンテンツの充実
- クルーズ客船寄港の再開に向けたPR活動
- サテライトオフィス、リモートオフィスに向けた環境整備
- 地域経営を目的とする地域マーケティングの仕組みの研究

### 【現状と課題】

将来にわたる地域経済発展のため、地域内消費のみならず、地域外からの外資を獲得するとともに、地域消費を戦略的計画的に動かすことが大切です。交流人口の拡大に向けた各種取組及び現実的な地域消費に繋がる取組が必要です。

### 【効果】

- ・人口減少自治体での継続的な地域消費の確保
- ・市内事業者が関わる事による地域内経済循環の確保
- ・本社、事務所機能誘致による企業誘致効果
- ・地域経営に資する戦略的な地域消費の確保

## 提言(産建委)③ 地域内の経済循環と拡大施策

地元企業による域内経済循環を大切にする観点から地域維持型発注を進めるとともに、工事に限らず計画段階から地元民間企業のノウハウを生かす、部分プロポーザル事業発注方式を研究いただきたい。

### 【現状と課題】

工事については、現在、部分発注等の機能がありますが、委託事業等は、未だ一括プロポーザル方式など、地元企業にとって厳しい状況となっています。

地域内の経済循環及び地元企業育成や受注機会の増加のため、新たな仕組みが必要と考えます。

### 【効果】

- ・地元企業の育成及び受注機会の増加
- ・市内事業者が関わる事による地域内経済循環の確保